

平成26年度事業報告書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

公益社団法人日本木材加工技術協会

I 一般事項

1. 会員数

会員区分	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	備考
名誉会員	4	3	3	2	2	1	会員数は各年とも3.31現在
賛助会員	86	83	82	81	80	80	
団体会員	163	163	162	158	156	166	
正会員	635	624	623	623	618	609	
合計	888	873	870	864	856	856	

2. 第4回社員総会

平成26年5月29日、東京都江東区の木材会館において、公益社団法人移行後の第4回社員総会が開催された。出席者376名(委任状含む。定足数309名。)にて、次の議案を審議、可決した。また、平成26年度事業計画及び予算が報告された。

- (1) 平成25年度(H25.4.1～26.3.31)事業報告及び決算報告に関する件
- (2) 役員を選任に関する件
- (3) その他

報告:平成26年度事業計画及び予算に関する件

総会后、第59回木材加工技術賞、第13回市川賞の授与式に続き、東京大学名誉教授 有馬 孝禮氏による講演会「木材のカスケード利用をあらためて問う」を開催した。

また、下記のとおり各支部総会が開催された。

- 北海道支部総会 平成26年4月24日(木) 旭川グランドホテル
- 中部支部総会 平成26年5月16日(金) 名古屋大学野依記念学術交流館カンファレンスホール
- 関西支部総会 平成26年4月25日(金) 京大大学生存圏研究所 木質ホール
- 中国支部総会 平成26年5月15日(木) 島根大学総合理工学部3号館
- 九州支部総会 平成26年4月21日(月) 福岡リーセントホテル

3. 理事会

理事会は、下記のとおり開催された。

回	年 月 日	主 な 議 題
13	平成26年 5月19日	入退会の承認に関する件 第59回木材加工技術賞・第13回市川賞決定に関する件 第4回社員総会上程議案に関する件 その他(役員改選及び部会長の交代について)
14	平成26年 6月9日	会長・副会長・専務理事・常任理事の選任に関する件 入退会の承認に関する件 顧問の選任について その他(「木材工業」編集委員の了承)
15	平成26年 9月19日	入退会の承認に関する件 第50回木材接着士資格検定試験合格者決定に関する件 その他(業務受託基準の決定・施工及び資格認定制度拡充事業委員会名簿の了承について)
16	平成26年12月16日	入退会の承認に関する件 第25回木材乾燥士資格検定試験合格者決定に関する件 第11回構造用集成材管理士資格検定試験合格者決定に関する件 その他(第38回木材の実用知識講習会及び内閣府立入検査の実施について)

17	平成27年 3月11日	入退会の承認に関する件 平成27度事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件 特定費用準備資金の積立期間の変更に関する件 第5回社員総会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項に関する件 その他(海外研究活動特別助成決定に関する件、第60回木材加工技術賞・第14回市川賞の推薦状況・選考委員会委員及び内閣府立入検査の実施結果について)
----	-------------	--

4. 常任理事会

常任理事会は、6回開催された。

5. 編集委員会及び事業委員会

編集委員会は12回開催された。

事業委員会は1回開催され、第38回木材の実用知識講習会の企画・立案を行った。

6. 顧問懇談会・支部長会議

下記のとおり開催された。

会 議 名	開催年月日	会 場
支 部 長 会 議	平成26年 5月29日	東京 木材会館
顧 問 懇 談 会	平成27年 1月16日	東京 小石川後樂園内涵徳亭

II 事業活動

公益目的事業1(公1):

木材加工・利用技術に関する調査・技術開発を行うとともに、学術大会(年次大会)・講習会・講演会等の開催及び部会・委員会の活動を通じて学術の振興、技術の向上及び普及を図る。

(1)学術大会(年次大会)の開催事業

平成26年10月29日(水)～30日(木)、秋田ビューホテル(秋田市)において、第32回年次大会が開催(本部担当、年次大会実行委員会:秋田県立大学木材高度加工研究所内)された。第1日目は、第59回木材加工技術賞1件及び第13回市川賞2件の受賞者講演に続き、公開シンポジウム(一般公開)「中国・韓国・日本における木材利用の現状と相互利用の可能性」が行われた後、懇親会が催された。2日目は、研究発表(口頭・展示発表)、商品・カタログ展示が行われ、90名の参加登録者があった。また、優秀ポスター賞及び大会特別賞が下記のポスター展示に授与された。

優秀ポスター賞:「カンナ屑マットの熱伝導率－原料サイズとマット密度の影響－」

佐々木紫乃、関野登(岩手大学)

大会特別賞:「木板－コンクリート複合床の性能に関して」

大木文明、鎌田貴久(日本大学)、新藤健太(森林総合研究所)、
宮林正幸(ティーイーコンサルティング)

(2)講習会・講演会等開催事業

本部、支部において平成26年度に実施した講演会、講習会等の事業は第1表のとおりである。

(3)部会・委員会事業

合板部会、木質ボード部会、木材・プラスチック複合材部会において実施した講演会・シンポジウムは第1表のとおりである。

(4)調査・技術開発事業

以下の4つの林野庁委託事業において、事業の円滑な進行のため、課題間の連携を図り進捗状況を管理することを目的とした学識経験者による進行管理委員会を設置し、委員会の開催及び事業の成果報告のとりまとめを行った。

「CLT等新製品・新技術利用促進事業のうちCLT実用化促進(強度データ等の収集・分析)」(略称:H25補正・短期)、「CLT等新製品・新技術利用促進事業のうちCLT実用化促進(長期挙動データ等の収集・分析)」(H25補正・長期)、「CLT等新たな製品・技術の開発促進事業のうち中高層建築物等に係る技術開発等の促進(CLT強度データの収

集)」(H26当初・短期)、「CLT等新たな製品・技術の開発促進事業のうち中高層建築物等に係る技術開発等の促進(CLT長期挙動データの収集)」(H26当初・長期)

公益目的事業2(公2):

機関誌・図書の刊行、木材標本の製作・頒布及び顕彰事業を通じ、木材加工・利用技術の収集・蓄積及び啓発啓蒙を行うとともに、収集・蓄積した専門技術をもとに専門技術者の育成と資格認定を行い、木材産業の振興を図る。

(1) 機関誌の刊行事業

機関誌「木材工業」第69巻5号～第70巻4号を刊行し、会員に配布した。

なお、69巻11号に特集号「大径材－現在・過去・未来－」を発刊した。

(2) 木材加工技術に関する図書の刊行・頒布事業

「日本の木材」、「北米の木材」、「世界の有用木材300種」、「最新木材工業事典」、「木材の魅力・体力・底力」、「木材工業DVD(木材工業第1巻～第62巻を収録)」などの図書・DVDを頒布した。

(3) 木材標本の製作・頒布事業

「日本産主要樹種木材標本」を頒布した。日本産50樹種を揃えた貴重な木材標本であり、残5セットである。

(4) 木材加工・利用技術の専門技術者の資格認定に関する事業

1) 第50回木材接着士資格検定試験

平成26年8月22日、東京、名古屋、松江において実施した。受験者91名(東京34名、名古屋39名、松江18名)で、合格者は58名(合格率64%)であった。登録者の総数は、4,204名となった。

2) 第25回木材乾燥士資格検定試験

平成26年10月24日、旭川、東京、大阪、福岡において実施した。受験者125名(旭川5名、東京40名、大阪42名、福岡38名)で合格者は107名(合格率86%)であった。登録者の総数は、2,409名となった。

3) 第11回構造用集成材管理士資格検定試験

平成26年12月2日、旭川、東京において実施した。受験者は13名(旭川3名、東京10名)で合格者は9名(合格率69%)であった。登録者の総数は、259名となった。

(5) 専門技術者を養成するための講習会を開催する事業

1) 平成26年度木材接着講習会

平成26年7月8日～18日の間に東京、名古屋、松江において開催し(第1表)、受講者総数は82名(東京30名、名古屋34名、松江18名)であった。

2)平成26年度木材乾燥講習会

平成26年9月17日～30日の間に、旭川、東京、大阪、福岡において開催し(第1表)、受講者総数は128名(旭川7名、東京45名、大阪34名、福岡42名)であった。

3)平成26年度構造用集成材の製品計画及び製造に関する講習会

平成26年11月10日～11日に道北地域旭川地場産業振興センターにおいて、11月5日～6日に木材会館(東京)において開催した。受講者は、旭川5名、東京14名であった。

(6)顕彰事業

第59回木材加工技術賞を下記の業績に対して授与した。

- 1) 針葉樹合板の表層側に新開発ハードボード(ESHB)を接着して基材とした複合フローリング
ニチハマテックス(株) 大野登美雄 氏、(株)イクタ 石川芳文 氏

また、第13回市川賞は、下記の業績に対して授与した。

- 1) 接着剤の微量塗布技術を用いた薄単板積層材料の開発
秋田県立大学木材高度加工研究所 山内秀文 氏
- 2) 震災で発生した廃木材の塩素濃度簡易自動測定装置の開発
大起理化工業(株) 大石正行 氏、(地独)東京都立産業技術研究センター 安藤恵理 氏、
杉森博和 氏、荒川豊 氏、田熊保彦 氏、瓦田研介 氏

その他の事業(相互扶助等事業)：

(1)海外研究活動特別助成事業

当年度は、該当者無しであった。

第1表 講習会・講演会等の実施状況

事業の主体	事業の種類	主 題	年月日	会 場	摘 要	公益事業の番号*
本 部	講演会	木材のカスケード利用をあらためて問う	26.5.29	木材会館	第4回社員総会時	公 1(2)
	講習会	平成26年度木材接着講習会	26.7.8～ 9	木材会館	第50回木材接着士資格検定試験 26.8.22	公 2(5)
		平成 26 年度木材乾燥講習会	26.9.25 ～ 26	木材会館	第 25 回木材乾燥士資格検定試験 26.10.24	公 2(5)
		平成 26 年度構造用集成材の製品計画及び製造に関する講習会	26.11.5 ～ 6	木材会館	第 11 回構造用集成材管理士資格検定試験 26.12.2	公 2(5)
		第 38 回木材の実用知識講習会 「これからのCLTを考える～製造から構法まで～」	27.2.20	木材会館	主催:本協会 後援:全国木材組合連合会 他 7 団体	公 1(2)
支 部	北海道	講演会	ハイブリッド自動車プリウスの開発と地球環境の安全・安心	26.4.24	旭川グランドホテル	支部総会時 公 1(2)
		講習会	平成 26 年度木材乾燥講習会	26.9.24 ～ 25	旭川地場産業振興センター	第 25 回木材乾燥士資格検定試験 26.10.24 公 2(5)
	講習会		平成 26 年度構造用集成材の製品計画及び製造に関する講習会	26.11.10 ～ 11	旭川地場産業振興センター	第 11 回構造用集成材管理士資格検定試験 26.12.2 公 2(5)
	中 部	セミナー	第10回ウッド・グッド・イブニングセミナー 「木材産業の将来を語る 3Ks - 環境、建築教育、国際 -」	26.5.16	名古屋大学野依記念学術交流館	支部総会時 公 1(2)
		講習会	平成 26 年度木材接着講習会	26.7.17 ～ 18	ウインクあいち	第 50 回木材接着士資格検定試験 26.8.22 公 2(5)

注)公益事業の番号は、事業活動(4～6ページ)に記載の番号を示す。

第1表 講習会・講演会等の実施状況(続)

事業の主体		事業の種類	主 題	年月日	会 場	摘 要	公益事業の番号*
支 部	中 部	講演会	ナノからメートルまで－天然資源のさまざまな利用に関する研究の現状	26.11.13	(独)産業技術総合研究所中部センター	共催:産総研コンソーシアム持続性木質資源工業技術研究会	公1(2)
		セミナー	第1回ワンコインセミナー 「木材の熱処理による材質変化とその解析法」 「欧州における最新の高速製材事情」	27.2.16	ウイングあいち	中部地区若手発表会	公1(2)
	関 西	発表大会	第17回企業若手技術者発表大会	26.4.25	京都大学生存圏研究所木質ホール	支部総会時	公1(2)
		シンポジウム	国産早生樹植林とその可能性	26.8.4	大阪港木材倉庫(株)会議室	主催:当支部早生植林材研究会 共催:当協会九州支部	公1(2)
		講習会	平成26年度木材乾燥講習会	26.9.17 ～18	大阪木材会館	第25回木材乾燥士資格検定試験 26.10.24	公2(5)
		視察	京都府立大学附属演習林センダン植林視察会「京都府立大学附属演習林の紹介」、「国産早生樹としてのセンダン植林の紹介」他	26.10.11	京都府立大学附属演習林	主催:当支部早生植林材研究会	公1(2)
		シンポジウム	第31回木質の利用シンポジウム /木材・プラスチック複合材部会第18回定期講演会	27.2.27	京都府立大学稲盛記念会館	主催:当支部及び木材・プラスチック複合材部会 共催:当協会木質ボード部会、日本繊維板工業会	公1(2)
		見学会	企業見学ツアー(対象:木材を学ぶ学生) MDF製造工場見学	27.3.3	ホクシン(株)岸和田工場	主催:当支部	公1(2)
セミナー	ウッドサイエンスセミナー 「長持ちする木造住宅のための6つのポイント－設計・材料・施工と維持管理技術の要点と実務」	27.3.4	キャンパスプラザ京都	主催:当支部 協賛:(一社)京都府建築士事務所協会 他 6団体	公1(2)		

注)公益事業の番号は、事業活動(4～6ページ)に記載の番号を示す。

第1表 講習会・講演会等の実施状況(続)

事業の主体		事業の種類	主 題	年月日	会 場	摘 要	公益事業の番号*
支 部	中 国	講習会	平成 26 年度木材接着講習会	26.7.9 ～ 10	くにびきメッセ (松江市)	第 50 回木材接着士資格検定試験 26.8.22	公 2(5)
	九 州	講演会	スギ材の需要拡大のために取組んだこと	26.4.21	福岡リーセント ホテル	支部総会時	公 1(2)
			製造業としての林業を考える	26.6.20	九州大学農学 部	主催:当支部	公 1(2)
		講習会	平成 26 年度木材乾燥講習会	26.9.29 ～ 30	アクロス福岡	第 25 回木材乾燥士資格検定試験 26.10.24	公 2(5)
部 会	合 板	講演会	1. 今後の合板製造用原木の安定供給について 2. 木造住宅の構造の変遷と合板	26.6.10	木材会館	部会大会 主催:当部会、共催:日本合板工業組合連 合会、(公財)日本合板検査会	公 1(3)
		講習会	・ 合板をめぐるグローバル情勢の変化 ・ 必見! 進化を続ける合板の利用技術	26.11.20 ～ 21	木材会館	主催:当部会 共催:日本合板工業組合連合会 後援:(公財)日本合板検査会 他 2 団体	公 1(3)
	木質 ボード	シンポジウム	第 23 回木質ボード部会シンポジウム 「原料を取り巻く最新事情と用途拡大への展 望」	26.11.7	木材会館	部会大会 主催:当部会、共催:日本繊維板工業会 協賛:日本木材保存協会 他 7 団体	公 1(3)
	木材・ プラス チック 複合材	講演会	木材・プラスチック複合材部会 第 17 回定期講演会	26.11.6	東京大学農学 部セイホクギ ャラリー	主催:当部会 協賛:関西支部、木質ボード部会、日本繊維 板工業会 他 3 団体	公 1(3)
木材・プラスチック複合材部会 第 18 回定期講演会「混錬型 WPC における 国際規格と日本規格の最新情報」			27.2.27	京都府立大学 稲盛記念会館	主催:当部会及び関西支部 共催:木質ボード部会、日本繊維板工業会 後援:日本木材保存協会、日本木材学会	公 1(3)	

注)公益事業の番号は、事業活動(4～6ページ)に記載の番号を示す。